

各 位

 フィデアホールディングス株式会社  
 株 式 会 社 荘 内 銀 行  
 株 式 会 社 北 都 銀 行

**平成 26 年 3 月 期（平成 25 年度）第 3 四半期 決算概要について**

フィデアホールディングス株式会社（本社：仙台市、社長：里村 正治、以下「フィデアHD」）は、平成 26 年 3 月 期（平成 25 年度）第 3 四半期連結業績等の概要と、株式会社荘内銀行（本店：山形県鶴岡市、頭取：國井 英夫、以下「荘内銀行」）及び株式会社北都銀行（本店：秋田市、頭取：斉藤 永吉、以下「北都銀行」）の単体業績等につきまして、下記の通りお知らせいたします。

記

**1. フィデアHD**
**(1) 平成 26 年 3 月 期 第 3 四半期（平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 12 月 31 日）連結業績**

好調な預かり資産営業を背景とした役務取引等収益の増加や、市況環境好転による有価証券関係収益の増加などから、前年同期比増収。経常利益、四半期純利益は前年同期比増益。

譲渡性預金を含む預金等残高は、個人預金、法人預金を中心に増加し、前年同期末比 1,025 億円（4.4%）増加の 2 兆 4,199 億円。貸出金残高は個人ローンや地方公共団体向け貸出を中心に増加し、前年同期末比 504 億円（3.2%）増加の 1 兆 6,269 億円。

		番号	フィデアHD			
			前年同期(末)	前年同期(末)比	同増減率	
【連結】	損 益	経常収益	(1) 37,869 百万円	36,228 百万円	1,640 百万円	4.5 %
		業務純益	(2) 7,508 百万円	8,939 百万円	△ 1,430 百万円	△ 16.0 %
		コア業務純益*	(3) 6,955 百万円	7,009 百万円	△ 54 百万円	△ 0.7 %
		経常利益	(4) 8,065 百万円	6,520 百万円	1,544 百万円	23.6 %
		四半期純利益	(5) 5,016 百万円	4,041 百万円	974 百万円	24.1 %
【連結】	主要勘定残高 (末残)	総資産	(6) 26,099 億円	24,799 億円	1,300 億円	5.2 %
		預金等(譲渡性預金を含む)	(7) 24,199 億円	23,174 億円	1,025 億円	4.4 %
		貸出金	(8) 16,269 億円	15,764 億円	504 億円	3.2 %
		有価証券	(9) 8,391 億円	7,647 億円	743 億円	9.7 %
【合算】	不良債権	金融再生法開示債権額	(10) 43,355 百万円	41,923 百万円	1,432 百万円	3.4 %
		総与信に占める割合	(11) 2.59 %	2.59 %	0.00 %	

\*コア業務純益 = 業務純益 - 国債等債券損益(5勘定戻) + 一般貸倒引当金繰入額

**(2) 平成 26 年 3 月 期（平成 25 年度）連結業績予想**

フィデアHD、荘内銀行、北都銀行の3社とも、平成 25 年 11 月 12 日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

		番号	通期		
			前期比	同増減率	
フィデアHD(連結)	経常利益	(12)	8,000 百万円	1,062 百万円	15.3 %
	当期純利益	(13)	4,700 百万円	471 百万円	11.1 %

※平成 26 年 3 月 期の配当については、普通株式 1 株当たり 5 円の期末配当を計画（年間 5 円）

**【本件に関するお問い合わせ先（報道関係）】**

	大石	TEL : 022-290-8800
フィデアホールディングス	IRグループ	佐藤 TEL : 023-626-9006
	市田	TEL : 018-837-1726



## 2. 荘内銀行

### (1) 平成 26 年 3 月期 第 3 四半期（平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 12 月 31 日）単体業績

経常収益は、役務取引等収益や有価証券関係収益の増加等により前年同期比増収。コア業務純益、経常利益、四半期純利益は、資金利益や役務取引等利益の増加等により前年同期比増益。

譲渡性預金を含む預金等残高は、個人預金、法人預金を中心に増加し、前年同期末比 731 億円（6.4%）増加の 1 兆 2,070 億円と引き続き大きく伸長。貸出金残高は、個人ローンや地方公共団体向け貸出を中心に増加し、前年同期末比 338 億円（3.9%）増加の 8,830 億円。

【単体】	損益	番号	荘内銀行			
			前年同期(末)	前年同期(末)比	同増減率	
損益	経常収益	(14)	18,565 百万円	16,785 百万円	1,779 百万円	10.6 %
	業務純益	(15)	3,859 百万円	3,917 百万円	△ 57 百万円	△ 1.4 %
	コア業務純益*	(16)	3,947 百万円	3,675 百万円	271 百万円	7.3 %
	経常利益	(17)	4,298 百万円	2,587 百万円	1,710 百万円	66.1 %
	四半期純利益	(18)	2,683 百万円	1,534 百万円	1,148 百万円	74.8 %
主要勘定残高 (末残)	預金等(含む譲渡性預金)	(19)	12,070 億円	11,339 億円	731 億円	6.4 %
	貸出金	(20)	8,830 億円	8,492 億円	338 億円	3.9 %
	有価証券	(21)	3,731 億円	3,215 億円	516 億円	16.0 %
不良債権	金融再生法開示債権額	(22)	17,982 百万円	19,840 百万円	△ 1,857 百万円	△ 9.3 %
	総与信に占める割合	(23)	1.99 %	2.29 %	△ 0.30 %	

\*コア業務純益 = 業務純益 - 国債等債券損益(5勘定戻) + 一般貸倒引当金繰入額

### (2) 平成 26 年 3 月期（平成 25 年度）単体業績予想

【単体】	番号	通期		
		前期比	同増減率	
荘内銀行(単体)	経常利益 (24)	4,000 百万円	272 百万円	7.3 %
	当期純利益 (25)	2,450 百万円	619 百万円	33.8 %

## 3. 北都銀行

### (1) 平成 26 年 3 月期 第 3 四半期（平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 12 月 31 日）単体業績

預かり資産関連手数料の積上げ等により、コア業務純益は増益。また、市況環境好転を映じて有価証券関係損益が増加したこと等により、経常利益、四半期純利益ともに増益。

譲渡性預金を含む預金等残高は、個人預金、法人預金を中心に増加し、前年同期末比 363 億円（3.0%）増加の 1 兆 2,328 億円。貸出金残高は、個人ローンや地方公共団体向け貸出を中心に増加し、前年同期末比 170 億円（2.3%）増加の 7,568 億円。

【単体】	損益	番号	北都銀行			
			前年同期(末)	前年同期(末)比	同増減率	
損益	経常収益	(26)	17,023 百万円	17,252 百万円	△ 229 百万円	△ 1.3 %
	業務純益	(27)	3,153 百万円	4,025 百万円	△ 872 百万円	△ 21.6 %
	コア業務純益*	(28)	2,590 百万円	2,442 百万円	147 百万円	6.0 %
	経常利益	(29)	2,747 百万円	2,680 百万円	66 百万円	2.4 %
	四半期純利益	(30)	1,502 百万円	1,385 百万円	116 百万円	8.4 %
主要勘定残高 (末残)	預金等(含む譲渡性預金)	(31)	12,328 億円	11,964 億円	363 億円	3.0 %
	貸出金	(32)	7,568 億円	7,397 億円	170 億円	2.3 %
	有価証券	(33)	4,744 億円	4,517 億円	227 億円	5.0 %
不良債権	金融再生法開示債権額	(34)	25,372 百万円	22,082 百万円	3,290 百万円	14.8 %
	総与信に占める割合	(35)	3.30 %	2.94 %	0.36 %	

\*コア業務純益 = 業務純益 - 国債等債券損益(5勘定戻) + 一般貸倒引当金繰入額

### (2) 平成 26 年 3 月期（平成 25 年度）単体業績予想

【単体】	番号	通期		
		前期比	同増減率	
北都銀行(単体)	経常利益 (36)	3,000 百万円	963 百万円	47.3 %
	当期純利益 (37)	1,700 百万円	494 百万円	40.9 %

以上